

「すべての生徒に学ぶ楽しさと喜びを」

## 47期生卒業おめでとう



綾瀬高校のHP  
をご覧ください、  
ありがとうございます。

3月6日（金）  
に47期生の卒業  
式を挙行いたし  
ました。保護者、  
PTA、学校運営協  
議会、地域の皆様  
にはこれまで多

大なご支援を頂き、この日を迎えることができました。心より感謝しているところでございます。

生徒の明るい表情からは、これからの生活に対する前向きな心が表れているように感じました。そんな卒業生へ向けた「校長のこぼし」の一部をご紹介します。

47期生の皆さんは後輩たちにいい見本となっていました。体育祭では、自分と同じ団の仲間を懸命に応援する様子、同じ団に関わらず仲間に熱い声援を送る様子、集合の点呼を取ったり、次の種目の準備をしたりと汗をかきながら走り回っている姿を後輩たちは見ていました。また、各団の団長、副団長率いる応援パフォーマンスは素晴らしい完成度でした。1、2年生は、47期生の皆さんの取組みの熱量や団結の強さを見て、大いに刺激を受けたでしょう。

私は、よく、皆さんに見る一体感や綾高生としての帰属感を称賛していました。なぜなら、その一体感や帰属感は、綾瀬高校、そして47期生の一員であることに対し、各自で持つ倫理観や道徳心が、行動に現れて、皆が自然に心地よく過ごせるいい環境を作っている一因であ

ったからです。倫理観、道徳心は、多様性を尊重する今、また、SNS等が身近である今、しっかりと持つべきです。倫理観、道徳心は、簡単に育まれるものではないです。様々な経験から、自ら考えて得られて行く、いつの時代においても、平和な社会や世界を維持するために必要なものです。

皆さんがこれから進む社会は、変化のスピードが非常に速い時代です。新しい技術や価値観が次々と生まれ、時には追いつくことで一杯になることもあるでしょう。そして人生には、困難や試練が待ち受けているものです。皆さんなら必ず乗り越えていけます。目の前の課題に真摯に取り組む、綾瀬高校で培った力を信じ、夢や目標に向かって前進してください。立ち止まることがあった時、仲間や家族、先生方の支えを思い出し、また一步を踏み出してください。同じ時間を共に過ごしたかけがえのない仲間がここにあります。

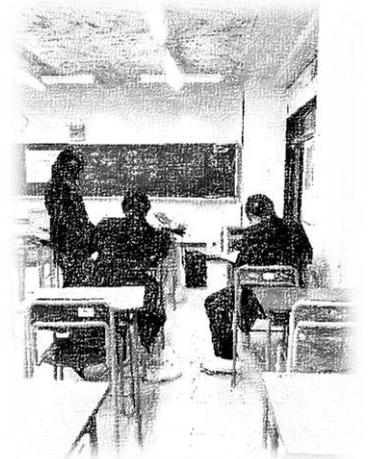
充実した人生とは、他者を助け、目標に満ちた人生です。人生の本質は目的地ではなく、その過程にあります。これまで、培ってきた力を社会で発揮することを期待しています。

皆さんが、これからは綾瀬高校の心強い応援団となることを期待しています。

3月25日は修了式  
です。

綾高生は素直で優しい生徒たちです。そして高校生らしいエネルギーを持ち、行事や部活動の場面でその熱・力を発揮して、全員で一丸となって盛り上がる学校です。

4月、新入生を迎えて新たなメンバーで、素敵な高校生活を送れるように、皆で一丸となって進んでいきます！



校長 野中 幹子